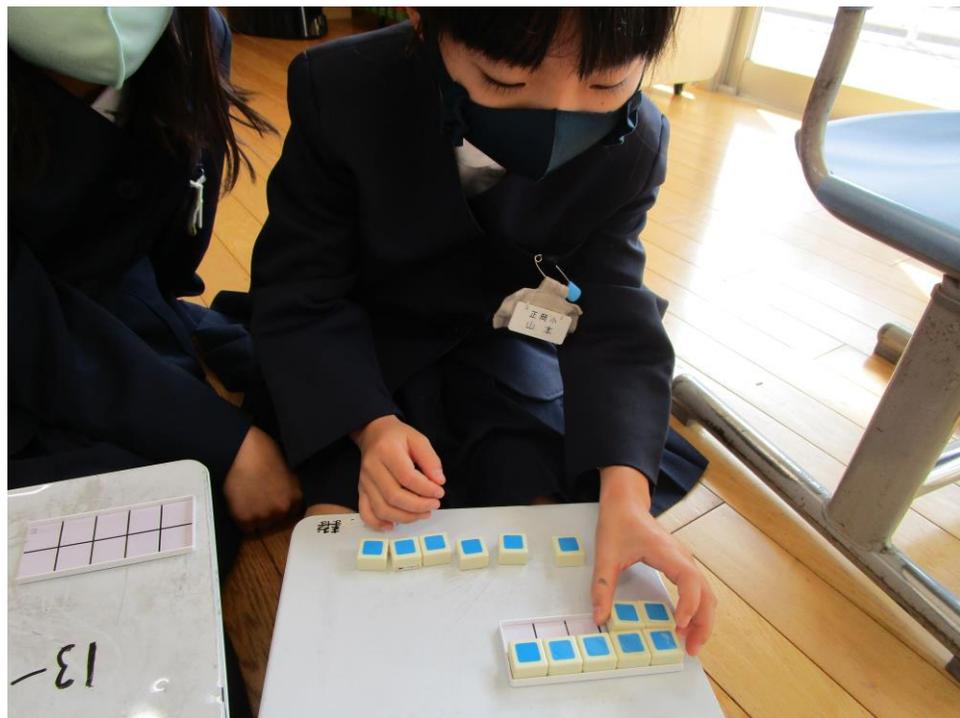


1年 算数科 「ひき算」

R3. 11. 2 青野

ねらい: (十何) - (1位数)で、繰り下がりのある場合の計算の仕方を理解し、計算できる。



【工夫した点・意図】

13-9の計算の仕方を自分なりに考えさせた。まず、自分の計算の仕方をしっかり伝えられるように数図ブロックを動かしながら練習し、だんだんタイムで友達に伝えた。次に、友達の考えも聞き、自分と同じか違うかを考え、違ったときには、比べてみてどちらがどのように解きやすいかを自由に言い合うように声掛けをした。

【学習の流れ】

- ① 自分の考えを数図ブロックで置く。
- ② だんだんタイム
- ③ だんだん発表

【成果と課題】

○自分の考えをしっかりとって、だんだんタイムに望むことができ、友達に伝えることができた。

○自分の考えと友達の考えが同じかどうかを考え、違ったときに、どちらがどのように説きやすいかを考えて意見を言い合う姿が見られた。

○友達の考えを数図ブロックを一緒に動かしながら考えていた。

△だんだんタイムもだいぶ慣れてきたが、友達の考えを聞いてまだすぐには理解できにくい子もいる。

課題意識

○

対話の活発さ

◎

思考の深まり

○

スキルの習得

○



〈数図ブロックを一緒に動かしながら考えている〉